

「目指す学校像」

- (1) 創立 110 年を超える歴史と伝統を受け継ぎ、学科の特色を生かし、地域における教育の中核として「魅力ある学校」「信頼される学校」となる。
- (2) 生徒一人一人が個性を伸ばし、将来の夢を実現するための知識・技能を身に付け、自信と誇りを持てる学校となる。
- (3) あらゆる教育活動の場面で、一人一人が輝く活力ある学校となる。

基礎的・基本的知識 および技能

基礎的・基本的知識や技能を習得させる
思考力・判断力・表現力を育む
主体的に学習に取り組む態度を養う

豊かな心・創造性

未来を拓く主体性を育む
規範意識・道徳性を養う

健康・安全

生涯を通じて健康・安全で活力ある
生活を送るための基礎を培う

資質・能力の育成

何ができるようになるか ○学校教育の基本

- ①多様な考えを受け入れ協働的に学び、自分の考えを深めることができる。
- ②主体的に判断し、課題を解決することができる。
- ③将来、地域や社会の発展を担うことができる。

何が身に付いたか ○学習評価を通じた学習指導の改善

- ①多様な考えを受け入れ協働的に学ぶことができたか。
- ②学んだ知識や技能を用いて問題を解決することができたか。
- ③職業人としての資質・能力の基礎ができています。

子供の実態

- ①素朴で素直だが、社会や世界に対しての視野を広げる必要がある。
- ②向上心はあるので、それに伴う学習習慣を身につける必要がある。
- ③将来の進路についてより深く考えていく必要がある。

子供の発達をどのように支援するか ○配慮を必要とする子供への指導

- ①個に応じた決め細やかな指導
- ②教育相談体制の充実
- ③スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの効果的利用。

目指す子供の姿

- ①主体的に学ぶ姿勢が身についている。
- ②学習習慣が身についている。
- ③進路実現に向けて努力する。

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ①各教科における知識や技術の向上
- ②思考力・判断力・表現力育成
- ③職業人としての資質・能力の育成

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ①わかりやすい授業
- ②グループワークやペアワークを利用した協働的な学び
- ③探究活動 実践的で体験的な学び

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ①わかりやすい授業展開のための授業研究（公開授業など）
- ②教員の研修会への参加 個別面談の実施
- ③外部講師や社会人講師による授業
- ④大学や産業界などとの連携
- ⑤ウェブサイトやメディアの活用

安心・安全を守る

登校指導・交通安全講話・薬物乱用防止講話
防災避難訓練・いじめ防止対策委員会・被害調査 等

開かれた学校作り

学校公開(道徳など)・文化祭・収穫祭・中学生向け学
校説明会